

Heb

Chapter 6

Japanese Interlinear

Reference: Japanese Kougo-yaku (1954/1955)

- 1 Διὸ, ἀφέντες τὸν τῆς ἀρχῆς τοῦ Χριστοῦ λόγον, ἐπὶ τὴν
それゆえに 離れて その その 初歩の その キリストの 言葉から ~へと その
[G1352](#) [G0863](#) [G3588](#) [G3588](#) [G0746](#) [G3588](#) [G5547](#) [G3056](#) [G1909](#) [G3588](#)
- τελειότητα φερώμεθα; μὴ πάλιν θεμέλιον καταβαλλόμενοι μετανοίας ἀπὸ
完全さへと 進もう ~ない 再び 土台を 置くのではなく 憚り改めの ~からの
[G5047](#) [G5342](#) [G3361](#) [G3825](#) [G2310](#) [G2598](#) [G3341](#) [G0575](#)
- νεκρῶν ἔργων, καὶ πίστεως ἐπὶ Θεόν,
死んだ わざからの また 信仰の ~に-対する 神に
[G3498](#) [G2041](#) [G2532](#) [G4102](#) [G1909](#) [G2316](#)

そういうわけだから、わたしたちは、キリストの教の初歩をあとにして、完成を目指して進もうではないか。今さら、死んだ行いの悔改めと神への信仰、

- 2 βαπτισμῶν διδαχὴν, ἐπιθέσεώς τε χειρῶν, ἀναστάσεώς <τε> νεκρῶν, καὶ
洗礼の 教えと 手を-置くことの また 手の 復活の また 死者の また
[G0909](#) [G1322](#) [G1936](#) [G5037](#) [G5495](#) [G0386](#) [G5037](#) [G3498](#) [G2532](#)
- κρίματος αἰωνίου;
裁きの 永遠の
[G2917](#) [G0166](#)

洗いごとについての教と按手、死人の復活と永遠のさばき、などの基本の教をくりかえし学ぶことをやめようではないか。

- 3 καὶ τοῦτο ποιήσομεν, ἄνπερ ἐπιτρέπη ὁ Θεός.
そして これを しよう もし 許してくださるなら その 神が
[G2532](#) [G3778](#) [G4160](#) [G1437](#) [G2010](#) [G3588](#) [G2316](#)

神の許しを得て、そうすることにしよう。

- 4 Ἀδύνατον γὰρ, τοὺς ἅπαξ φωτισθέντας, γευσάμενους τε τῆς δωρεᾶς
不可能である なぜなら その 一度 照らされ 味わった また その 贈り物を
[G0102](#) [G1063](#) [G3588](#) [G0530](#) [G5461](#) [G1089](#) [G5037](#) [G3588](#) [G1431](#)
- τῆς ἐπουρανίου, καὶ μετόχους γενηθέντας Πνεύματος Ἁγίου;
その 天の また あずかる-者となった なった 御霊の 聖なる
[G3588](#) [G2032](#) [G2532](#) [G3353](#) [G1096](#) [G4151](#) [G0040](#)

いったん、光を受けて天よりの賜物を味わい、聖霊にあずかる者となり、

- 5 καὶ καλὸν γευσάμενους Θεοῦ ῥῆμα, δυνάμεις τε μέλλοντος αἰῶνος,
また 良い 味わった 神の 御言葉を 力を また 来たるべき 世の
[G2532](#) [G2570](#) [G1089](#) [G2316](#) [G4487](#) [G1411](#) [G5037](#) [G3195](#) [G0165](#)

また、神の良き言葉と、きたるべき世の力とを味わった者たちが、

6 καὶ παραπεσόντας, πάλιν ἀνακαινίζειν εἰς μετάνοιαν, ἀνασταυροῦντας
 そして 墮ちた-者を 再び 新たにすることは ~へと 憐れ改めへと 磔につけている
[G2532](#) [G3895](#) [G3825](#) [G0340](#) [G1519](#) [G3341](#) [G0388](#)

ἐαυτοῖς τὸν Υἱὸν τοῦ Θεοῦ, καὶ παραδειγματίζοντας.
 自らの-ために その 御子を その 神の また さらしているの
[G1438](#) [G3588](#) [G5207](#) [G3588](#) [G2316](#) [G2532](#) [G3856](#)

そののち墮落した場合には、またもや神の御子を、自ら十字架につけて、さらしものにするわけであるから、ふたたび悔改めにたち帰ることは不可能である。

7 γῆ γὰρ ἡ πιοῦσα τὸν, ἐπ' αὐτῆς ἐρχόμενον πολλάκις, ὑέτόν,
 地は なぜなら その 飲んだ その ~の-上に それの-上に 降るしばしば 雨を
[G1093](#) [G1063](#) [G3588](#) [G4095](#) [G3588](#) [G1909](#) [G0846](#) [G2064](#) [G4178](#) [G5205](#)

καὶ τίκτουσα βοτάνην εὐθετον ἐκείνοις δι' οὗς καὶ
 そして 生み出す 草を 役に-立つ それらの-者に ~の-ために その-者たちのために また
[G2532](#) [G5088](#) [G1008](#) [G2111](#) [G1565](#) [G1223](#) [G3739](#) [G2532](#)

γεωργεῖται, μεταλαμβάνει εὐλογίας ἀπὸ τοῦ Θεοῦ;
 耕される 受ける 祝福を ~から その 神から
[G1090](#) [G3335](#) [G2129](#) [G0575](#) [G3588](#) [G2316](#)

たとえば、土地が、その上にたびたび降る雨を吸い込で、耕す人々に役立つ作物を育てるなら、神の祝福にあずかる。

8 ἐκφέρουσα δὲ ἀκάνθας καὶ τριβόλους, ἀδόκιμος καὶ κατάρας ἐγγύς,
 生み出すなら しかし いばらと また あざみを 不適合であり また 呪いに 近い
[G1627](#) [G1161](#) [G0173](#) [G2532](#) [G5146](#) [G0096](#) [G2532](#) [G2671](#) [G1451](#)

ἧς τὸ τέλος εἰς καῦσιν.
 その その 終わりは ~へ 焚かれることである
[G3739](#) [G3588](#) [G5056](#) [G1519](#) [G2740](#)

しかし、いばらやあざみをはえさせるなら、それは無用になり、やがてのろわれ、ついには焼かれてしまう。

9 Πεπεῖσμεθα δὲ περὶ ὑμῶν, ἀγαπητοί, τὰ κρείσσονα,
 確信している しかし ~について あなたがたについて 愛する-者たちよ その より-良い-ものを
[G3982](#) [G1161](#) [G4012](#) [G4771](#) [G0027](#) [G3588](#) [G2908](#)

καὶ ἐχόμενα σωτηρίας, εἰ καὶ οὕτως λαλοῦμεν.
 また 伴う-ものを 救いに たとえ たとえ このように 語っていても
[G2532](#) [G2192](#) [G4991](#) [G1487](#) [G2532](#) [G3779](#) [G2980](#)

しかし、愛する者たちよ。こうは言うものの、わたしたちは、救にかかわる更に良いことがあるのを、あなたがたについて確信している。

10 οὐ γὰρ ἄδικος ὁ Θεός, ἐπιλαθέσθαι τοῦ ἔργου ὑμῶν,
 ~ない なぜなら 不正ではない その 神は 忘れることは-ない その わざを あなたがたの
[G3756](#) [G1063](#) [G0094](#) [G3588](#) [G2316](#) [G1950](#) [G3588](#) [G2041](#) [G4771](#)

καὶ τῆς ἀγάπης ἧς ἐνεδειξασθε εἰς τὸ ὄνομα αὐτοῦ,
 また その 愛を それを 示した ~に-対して その 御名に-対して その方の
[G2532](#) [G3588](#) [G0026](#) [G3739](#) [G1731](#) [G1519](#) [G3588](#) [G3686](#) [G0846](#)

διακονήσαντες τοῖς ἀγίοις, καὶ διακονοῦντες,
 仕えて その 聖徒たちに また 仕えていることを
[G1247](#) [G3588](#) [G0040](#) [G2532](#) [G1247](#)

神は不義なかたではないから、あなたがたの働きや、あなたがたがかつて聖徒に仕え、今もお仕えて、御名のために示してくれた愛を、お忘れになることはない。

11 ἐπιθυμοῦμεν δὲ, ἕκαστον ὑμῶν τὴν αὐτὴν ἐνδείκνυσθαι, σπουδὴν,
望む しかし 各自が あなたがたの その 同じ 示すことを 熱意を
[G1937](#) [G1161](#) [G1538](#) [G4771](#) [G3588](#) [G0846](#) [G1731](#) [G4710](#)

πρὸς τὴν πληροφορίαν τῆς ἐλπίδος ἄχρι τέλους;
~に-対する その 充実と その 希望の ~まで 終わりまで
[G4314](#) [G3588](#) [G4136](#) [G3588](#) [G1680](#) [G0891](#) [G5056](#)

わたしたちは、あなたがたがひとり残らず、最後まで望みを持ちつづけるためにも、同じ熱意を示し、

12 ἵνα μὴ νωθοὶ γένησθε; μιμηταὶ δὲ τῶν
~しない-ために ~ないように 怠惰に-ならないように なる 見倣う-者となり むしろ その
[G2443](#) [G3361](#) [G3576](#) [G1096](#) [G3402](#) [G1161](#) [G3588](#)

διὰ πίστεως καὶ μακροθυμίας, κληρονομοῦντων τὰς ἐπαγγελίας,
~を-通して 信仰と また 忍耐を-通して 受け継ぐ-者たちの その 約束を
[G1223](#) [G4102](#) [G2532](#) [G3115](#) [G2816](#) [G3588](#) [G1860](#)

怠ることがなく、信仰と忍耐とをもって約束のものを受け継ぐ人々に見習う者となるように、と願ってやまない。

13 Τῷ γὰρ Ἀβραάμ ἐπαγγειλάμενος, ὁ Θεός, ἐπεὶ κατ'
その なぜなら アブラハムに 約束して その 神は なぜなら ~に-かけて
[G3588](#) [G1063](#) [G0011](#) [G1861](#) [G3588](#) [G2316](#) [G1893](#) [G2596](#)

οὐδενὸς εἶχεν μείζονος ὁμόσαι, ὤμοσεν καθ' ἑαυτοῦ,
誰か-よりも 持たなかった より-大いなる-者に 誓う-ものを 誓った ~に-かけて 御自身に-かけて
[G3762](#) [G2192](#) [G3173](#) [G3660](#) [G3660](#) [G2596](#) [G1438](#)

さて、神がアブラハムに対して約束されたとき、さして誓うのに、ご自分よりも上のものがないので、ご自分をさして誓って、

14 λέγων, Εἰ μὴν εὐλογῶν εὐλογήσω σε, καὶ πληθύνων πληθυνῶ σε;
言って 実に 実に 祝福して 祝福する あなたを また 増やして 増やす あなたを
[G3004](#) [G1487](#) [G3375](#) [G2127](#) [G2127](#) [G4771](#) [G2532](#) [G4129](#) [G4129](#) [G4771](#)

「わたしは、必ずあなたを祝福し、必ずあなたの子孫をふやす」と言われた。

15 καὶ οὕτως μακροθυμήσας, ἐπέτυχεν τῆς ἐπαγγελίας.
そして このように 忍耐して 得た その 約束を
[G2532](#) [G3779](#) [G3114](#) [G2013](#) [G3588](#) [G1860](#)

このようにして、アブラハムは忍耐強く待ったので、約束のものを得たのである。

16 ἄνθρωποι γὰρ κατὰ τοῦ μείζονος ὁμνύουσιν, καὶ
人々は なぜなら ~に-かけて その より-大いなる-者に-かけて 誓う そして
[G0444](#) [G1063](#) [G2596](#) [G3588](#) [G3173](#) [G3660](#) [G2532](#)

πάσης αὐτοῖς ἀντιλογίας πέρας, εἰς βεβαίωσιν ὁ ὄρκος.
すべての 彼らにとって 争いの 終わりとなる ~の-ために 確認の-ために その 誓いが
[G3956](#) [G0846](#) [G0485](#) [G4009](#) [G1519](#) [G0951](#) [G3588](#) [G3727](#)

いったい、人間は自分より上のものをさして誓うのであり、そして、その誓いはすべての反対論を封じる保証となるのである。

- 17 ἐν ᾧ περισσώτερον βουλόμενος ὁ Θεός, ἐπιδείξει τοῖς
 ~において その-ことにおいて いっそう 望んで その 神は 示すために その
[G1722](#) [G3739](#) [G4053](#) [G1014](#) [G3588](#) [G2316](#) [G1925](#) [G3588](#)
- κληρονόμοις τῆς ἐπαγγελίας, τὸ ἀμετάθετον τῆς βουλής αὐτοῦ,
 相続人たちに その 約束の その 変わらない-ことを その 御心の その方の
[G2818](#) [G3588](#) [G1860](#) [G3588](#) [G0276](#) [G3588](#) [G1012](#) [G0846](#)
- ἐμεσίτευσεν ὄρκῳ,
 仲介した 誓いを-もって
[G3315](#) [G3727](#)

そこで、神は、約束のものを受け継ぐ人々に、ご計画の不変であることを、いっそうはっきり示そうと思われ、誓いによって保証されたのである。

- 18 ἵνα διὰ δύο πραγμάτων ἀμεταθέτων, ἐν οἷς
 ~するために ~を-通して 二つの ことがらを-通して 変わらない ~において それらにおいて
[G2443](#) [G1223](#) [G1417](#) [G4229](#) [G0276](#) [G1722](#) [G3739](#)
- ἀδύνατον ψεύσασθαι [τὸν] Θεόν, ἰσχυρὰν παράκλησιν ἔχωμεν, οἱ
 不可能である 偽ることが その 神が 強い 励ましを 持つことが その
[G0102](#) [G5574](#) [G3588](#) [G2316](#) [G2478](#) [G3874](#) [G2192](#) [G3588](#)
- καταφυγόντες, κρατῆσαι τῆς προκειμένης ἐλπίδος,
 避け-ところへ-走った 掃み取る その 先に-置かれた 希望を
[G2703](#) [G2902](#) [G3588](#) [G4295](#) [G1680](#)

それは、偽ることのあり得ない神に立てられた二つの不変の事がらによって、前におかれている望みを捕えようとして世をのがれてきたわたしたちが、力強い励ましを受けるためである。

- 19 ἦν ὡς ἄγκυραν ἔχομεν, τῆς ψυχῆς, ἀσφαλῆ τε καὶ βεβαίαν;
 それを ~のように 錨のように 持っている その 魂の 安全で また また 確かな
[G3739](#) [G5613](#) [G0045](#) [G2192](#) [G3588](#) [G5590](#) [G0804](#) [G5037](#) [G2532](#) [G0949](#)
- καὶ εἰσερχομένην εἰς τὸ ἐσώτερον τοῦ καταπετάσματος,
 そして 入って-いく ~の-内に その 内側に その 幕の
[G2532](#) [G1525](#) [G1519](#) [G3588](#) [G2082](#) [G3588](#) [G2665](#)

この望みは、わたしたちにとって、いわば、たましいを安全にし不動にする錨であり、かつ「幕の内」にはいり行かせるものである。

- 20 ὅπου πρόδρομος ὑπὲρ ἡμῶν, εἰσῆλθεν Ἰησοῦς, κατὰ τὴν τάξιν
 そこに 先駆者として ~の-ために 私たちの-ために 入った イエスが ~に-従い その 位に
[G3699](#) [G4274](#) [G5228](#) [G1473](#) [G1525](#) [G2424](#) [G2596](#) [G3588](#) [G5010](#)
- Μελχισέδεκ, ἀρχιερεὺς γενόμενος εἰς τὸν αἰῶνα.
 メルキゼデクの 大祭司となった なった ~へ その 永遠に
[G3198](#) [G0749](#) [G1096](#) [G1519](#) [G3588](#) [G0165](#)

その幕の内に、イエスは、永遠にメルキゼデクに等しい大祭司として、わたしたちのためにさきがけとなって、はいられたのである。